

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

〔設置者の名称〕 学校法人仙都学園

〔代表者の役職〕 理事長 〔代表者の氏名〕 茂木 國男

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	専門学校東北動物看護学院
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校)
大学等の所在地	仙台市泉区高玉町 8 番 1 2 号
学長又は校長の氏名	茂木 國男
設置者の名称	学校法人仙都学園
設置者の主たる事務所の所在地	仙台市泉区高玉町 8 番 1 2 号
設置者の代表者の氏名	茂木 國男
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://www.doubutsu-kango.com/

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。

 更新確認申請書の提出

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。 この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取

り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	事務局・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の1	事務局・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の2	事務局・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の3	事務局・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第2号の4	事務局・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校コード	H104391050037	学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園		

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	272,976,597円	249,503,519円	23,473,078円
申請2年度前の決算	308,473,039円	223,177,355円	85,295,684円
申請3年度前の決算	286,239,997円	199,712,132円	86,527,865円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	319,191,631円	840,000円	318,351,631円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率(F)/(E)
今年度(申請年度)	200人	218人	109%
前年度	160人	218人	136%
前々年度	160人	241人	150%

(IIの補足資料) 「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
現金預金	直前決算段階での現預金	319,191,631円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額
短期借入金	直前決算段階での短期借入金	840,000円

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養専門課程	愛玩動物看護学科	夜・通信	820 時間	240 時間	
	動物看護総合学科	夜・通信	1170 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			

(備考) 愛玩動物看護師指定養成所(法第31条校)の指定を受けるに際し、学則を変更し、令和5年4月より学科名を「愛玩動物看護学科」とし、修業年限も3年制に変更している。
愛玩動物看護学科(新カリキュラム)は令和5年4月からスタートのため、完成年度に達していない。動物看護総合学科(旧カリキュラム)の募集は停止、今年度は2年生のみの在籍。

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	ビジネスマナー講師	2023.4.1～ 2025.3.31	教育計画の策定
非常勤	箱崎動物病院 院長	2023.4.1～ 2025.3.31	経営企画の策定
非常勤	株式会社トウエイ不動 産 代表取締役	2023.4.1～ 2025.3.31	組織運営体制の チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業科目について、授業の方法及び内容、成績評価方法や評価基準等を記載したシラバスを策定し、公表している。 ・シラバスの作成公表については、入学希望者が視覧し願書提出に至る過程に支障のない時期に作成し、ホームページ上に掲載している。 	
授業計画書の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験及び期末試験の結果をもとに、出席状況、授業態度を考慮して成績評価を行っている。施設実習を行う科目は実習結果も加味する。 	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

・期末試験を行い、その結果をもとに学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価を行っている。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

[https://www.doubutsu-
kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html](https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html)

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

・各授業科目において3分の2以上出席し、成績評価においてD評価以上で単位を認める。学校所定の科目全ての単位修得をもって卒業の認定を行っている。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

[https://www.doubutsu-
kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html](https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物看護総合学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2220 単位時間	1240 単位時間	60 単位時間	1128 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			2428 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		105人	0人	15人	6人	21人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 2年間で講義・実習により動物看護学の基礎、応用、臨床を学び、国家資格愛玩動物看護師の資格取得を目指す。
成績評価の基準・方法
（概要） 期末試験を行い、その結果を基に学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各授業科目において3分の2以上出席し、成績評価においてD評価以上で単位を認める。学校書影の科目全ての単位取得をもって卒業の認定を行っている。
学修支援等
（概要） ・クラス担任による個別面談、生活指導、保護者への電話連絡等を実施している。 ・学生寮を設置している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
106人 (100%)	1人 (0.9%)	102人 (96.2%)	3人 (2.8%)
（主な就職、業界等） 動物病院、ペットショップ、ペット関連企業ほか			
（就職指導内容） 履歴書指導、実習前ガイダンス、校外実習（インターンシップ）、個人面談等実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物看護師国家試験 受験者 105 名中 79 名合格			
（備考）（任意記載事項） 旧カリキュラムでの募集は終了したため、今年度は2年生のみ在籍。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
218人	5人	2.3%
（中途退学の主な理由） 学校生活への不適合3名 進路変更2名		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個別面談を定期的に行い、学生一人ひとりの悩みや不安の相談に応じている。必要に応じ保護者面談、教頭面談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	愛玩動物看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,558 単位時間	1,140 単位時間	60 単位時間	1,358 単位時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			2,558 単位時間 / 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		113人	0人	15人	6人	21人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 3年間で講義・実習により動物看護学の基礎、応用、臨床を学び、国家資格愛玩動物看護師の資格取得を目指す。
成績評価の基準・方法

<p>(概要)</p> <p>期末試験を行い、その結果を基に学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価を行う。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p>
<p>(概要)</p> <p>各授業科目において3分の2以上出席し、成績評価においてD評価以上で単位を認める。学校書影の科目全ての単位取得をもって卒業の認定を行っている。</p>
<p>学修支援等</p>
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任による個別面談、生活指導、保護者への電話連絡等を実施している。 ・学生寮を設置している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			
新カリキュラムの完成年度には達していない。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
愛玩動物看護学科	150,000 円	520,000 円	460,000 円	その他の費用として実習費、施設費、諸費を計上している。
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
日本学生支援機構奨学金、学校法人仙都学園奨学金制度				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 当校では学校評価実施規程に基づき学校関係者評価を行っている。評価項目は「教育理念・目標」「学校運営」「教育活動」「学修成果」「学生支援」「教育環境」「学生の受け入れ募集」「財務」「法令等の遵守」「社会貢献・地域貢献」の10項目である。評価委員には獣医療関係者(就職先、実習先施設)、出身高校の教諭、卒業生より人選している。評価結果については、客観的な指標として組織の見直し、教育の充実に活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
動物病院院長	2022. 4. 1～2024. 3. 31	獣医療関係者
高等学校教諭	2022. 4. 1～2024. 3. 31	出身高等学校関係者
平成 22 年度卒業生	2022. 4. 1～2024. 3. 31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html
--

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	H104391050037
学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		35人	32人	36人
内訳	第Ⅰ区分	21人	20人	
	第Ⅱ区分	-	-	
	第Ⅲ区分	-	-	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				36人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定		0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 （単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準時間数の5割以下）		0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況		0人	0人
「警告」の区分に連続して該当		0人	0人
計		0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
年間		前半期	後半期
		0人	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	—
3月以上の停学	0人
年間計	—
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の6割以下)		0人	0人
GPA等が下位4分の1		0人	0人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況		0人	0人
計		0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。